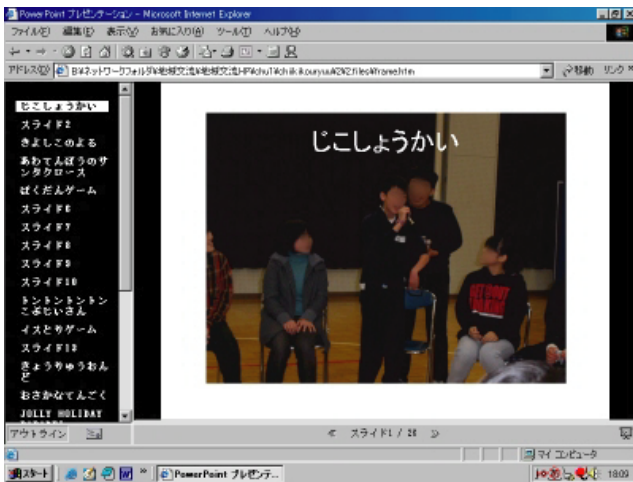


画面 1



画面 2



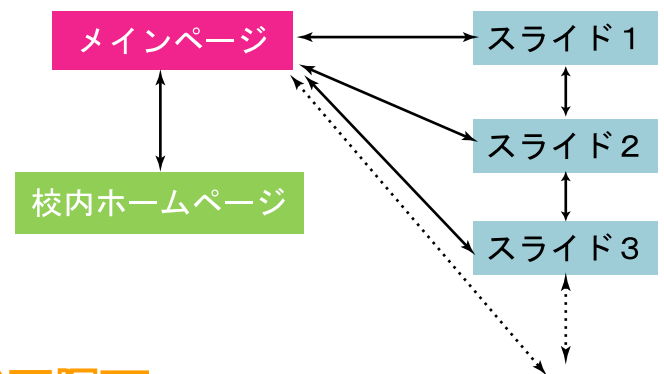
ソフトの内容

画面 1 は Power Point で作成したスライドショーを Web ページで保存したものです。(Internet Explorer ブラウザで表示しています。) スライドショーボタンを押すと、画面 2 のようにスライドを全画面で表示してくれます。右クリックすると次の動作をします。画面 1 の左フレームのメニューをクリックすると、見たいスライドへジャンプすることができます。

作成方法

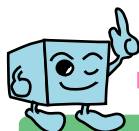
Power Point で作成したスライドショーを、ファイルメニューの「Web ページとして保存」を実行します。細かい設定をしなくてもそれだけで、Web のスライドショーが作成できます

流れ図



活用場面

朝交流会の事後指導において、スライドショーを、ワイドテレビを使い、大きく写真を表示しました。実際に写真を見ながら話し合いをすることで、多くの意見を聞くことができ増した。スライドショーにすることで、順を追って話を進めることに役立ちました。Web ページ形式で保存することにより、一回の指導にとどまらず、校内ホームページにリンクすることが容易にできるので、いつでも見ることができるようになり、活用場面が広がると思います。



ワンポイントアドバイス

「Web ページとして保存」することは、LAN を活用し、そのスライドショーを見ることができることに利点があります。ファイルのデータサイズも小さくなり、スペックの低い PC でも再生がしやすいですし、Windows、Mac を問わず閲覧することができます。